

先端膜工学研究拠点 第3回ワークショップ

開催日：平成29年11月15日（水）13:00～17:30

会場：工学部D1棟2F 多目的会議室1～3（D1-201～D1-203）

【プログラム】

（座長：松山秀人）

13:00～13:05 富山明男研究科長 開会挨拶

建築学系（座長：遠藤秀平）

13:05～13:25 多賀謙蔵教授 ETFE膜クッション構造における初期形状決定問題

13:25～13:45 鈴木広隆教授 幾何学的アプローチによる曲面のデザイン・製作手法

電気電子工学系（座長：喜多隆）

13:45～14:25 喜多隆教授 太陽光発電の現状と次世代に向けた取り組み

市民工学系（座長：芥川真一）

14:25～14:45 井料隆雅教授 リスク存在状況における膜応用スマートインフラ評価に向けた仮想空間実験手法

14:45～15:05 芥川真一教授 次世代スマートインフラ構築に必要な技術

15:05～15:25 休憩

機械工学系（座長：細川茂雄）

15:25～15:45 山根隆志教授 小型遠心ポンプを用いたポータブル血液濾過装置の開発

15:45～16:05 向井敏司教授 生体内分解性インプラントに向けたバイオマテリアル研究

応用化学系（座長：森敦紀）

16:05～16:45 荻野千秋教授 インドネシアにおけるバイオリファイナリー展開

先端膜工学センター（座長：吉岡朋久）

16:45～17:05 中川敬三准教授 二次元ナノシート材料を用いた積層型分離膜の開発

17:05～17:25 神尾英治助教 CO₂分離膜への適用を目指した高強度イオン液体ゲル膜の創製

17:25～17:30 芥川真一教授 閉会挨拶

【LED照明点灯式】

17:35～17:45 先端膜工学研究拠点
正面玄関前

【懇親会】

17:45～19:00 AMEC³ 会費：2000円